

2022年度日立市温室効果ガス排出状況について

1 概要

(1) 調査目的

第4期日立市エコオフィスプランに基づき、市役所における二酸化炭素などの温室効果ガス排出の実態を把握し、環境に配慮した取組に活かすため。

(2) 対象期間

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(3) 対象範囲

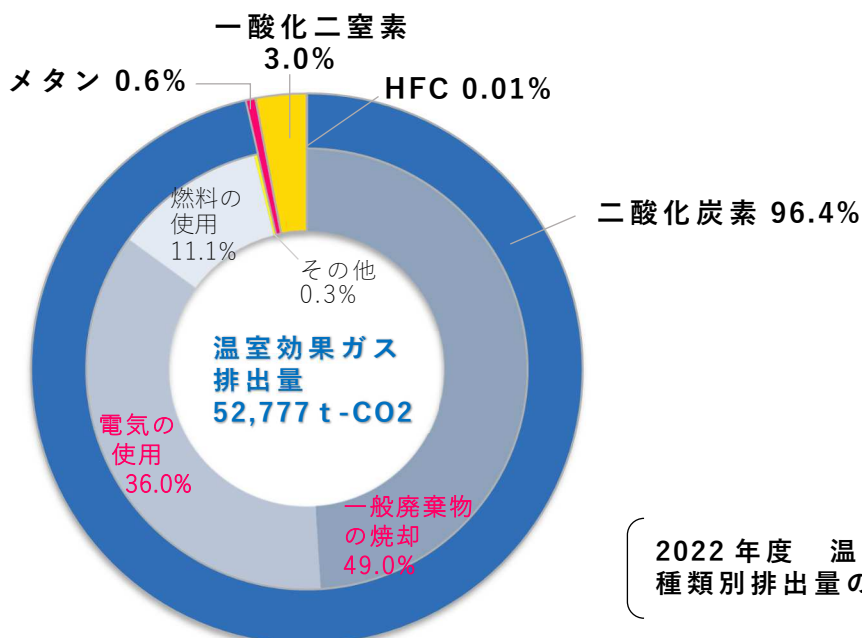
日立市役所全ての課所及び施設（275課所・施設）

2 温室効果ガスの総排出量

温室効果ガスの種類	排出量（t-CO ₂ ）		2022年度 割合(%)
	2022年度	基準年度 (2013年度)	
二酸化炭素	50,890	73,224	96.4
メタン	316	297	0.6
一酸化二窒素	1,567	1,841	3.0
ハイドロフルオロカーボン(HFC)	4	6	0.01
合計	52,777	75,368	100
基準年度との比較増減		△30.0% （削減目安△5.2%）	

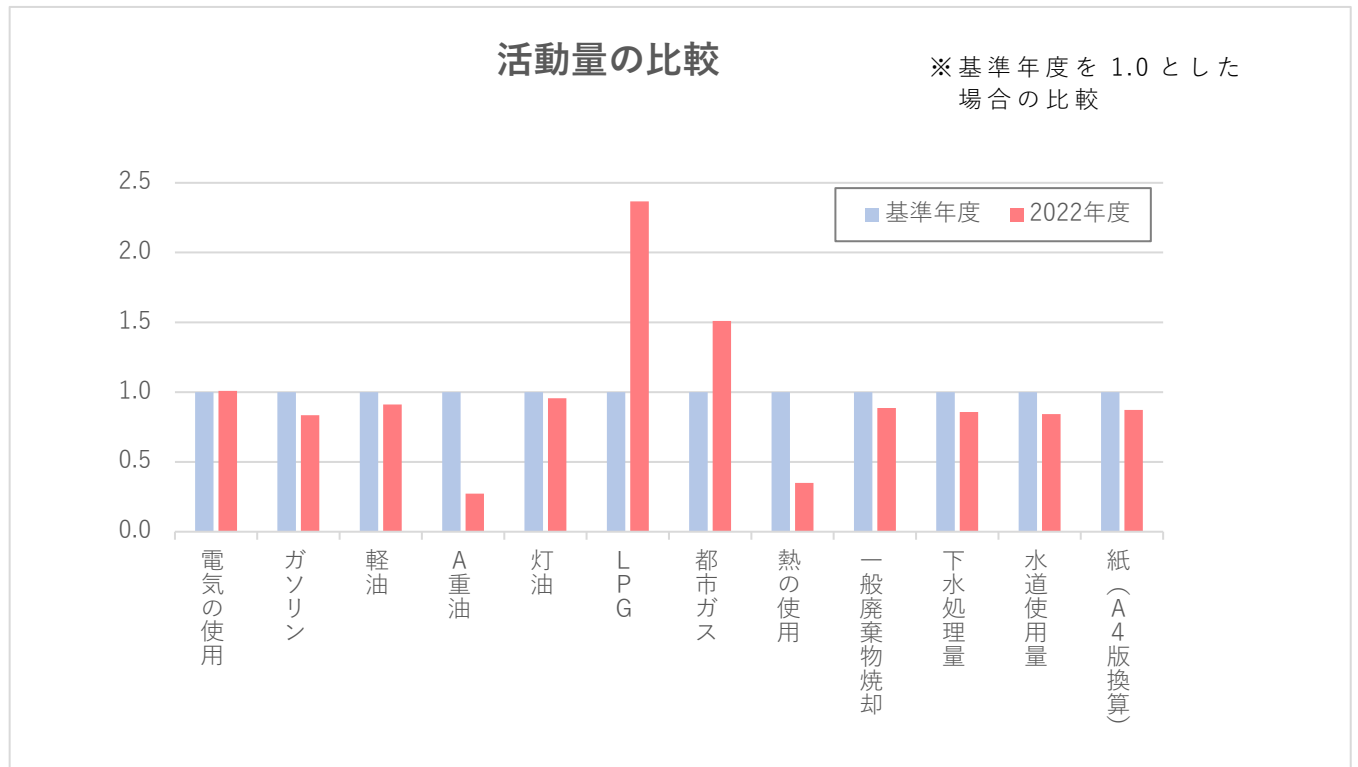
2022年度の温室効果ガスの総排出量は、基準年度の2013年度と比べ、30.0%（22,591 t-CO₂）の削減となり、削減目安を達成しました。

※小数点未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合があります。



3 活動量の結果

項目		単位	2022年度	基準年度 (2013年度)	基準年度との 比較増減(%)
電気の使用		kWh	43,919,495	43,514,320	0.9
燃料の 使用	ガソリン (うち公用車)	L	225,710 (222,897)	270,625 (270,346)	△16.6 (△17.6)
	軽油 (うち公用車)		58,022 (56,100)	63,676 (63,676)	△8.9 (△11.9)
	A重油		189,200	693,740	△72.7
	灯油		719,948	752,668	△4.3
	LPG(プロパンガス)	m ³	60,230	25,458	136.6
	都市ガス		1,153,730	764,362	50.9
熱の使用		MJ	2,470,528	7,057,725	△65.0
一般廃棄物焼却		t	54,223	61,200	△11.4
下水処理量		m ³	12,871,054	15,012,270	△14.3
水道使用量			383,919	455,633	△15.7
紙 (A4版換算)		枚	36,935,492	42,318,415	△12.7



以 上